

[25] 飛梅論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/7344070>

出版情報：飛梅論集. 25, 2025-03-07. Graduate School of Human-Environment Studies, Kyushu University

バージョン：

権利関係：



教育学コース院生論文集 『飛梅論集』論文投稿規程

2022年12月14日改定
教育学コース紀要編集委員会

1. 本論集への投稿資格者は、原則として教育学コース博士後期課程に2年以上在籍している者（社会人院生を含む）、及び教育学部門所属教員を指導教員とし博士後期課程に2年以上在籍している者とする。但し、投稿論文の提出締め切り時点で休学中の者は除く。
2. 博士課程中間発表会において発表を行っていること。
3. 投稿論文は20,000字以内、15ページ以内の単著論文とする（執筆規程については別に定める）。
4. 投稿時期およびリポジトリへの登録は年2回とする。ただし、論集は年1回の刊行とする。
5. 投稿申込用紙の提出締め切りは、前期：4月第1水曜日／後期：10月第1水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）、投稿論文の提出締め切りは、前期：5月第2水曜日／後期：10月最終水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）とする。
6. 投稿申込用紙及び投稿論文は教育学コース編集委員会に提出すること。
7. 投稿論文は、原則として電子データで提出すること。また、①提出者氏名、②学籍番号、③論文タイトル、④投稿者の連絡先（電話番号およびメールアドレス）を明記した電子データを提出すること。抜刷を希望する者は、掲載決定時に希望部数を申請すること。
8. 論文審査の結果は、前期：6月第3水曜日／後期：12月第2水曜日（いずれも休日の場合は直後の平日）までに、「1. 採択、2. 修正採択、3. 修正再査読」の3段階で編集委員会から執筆者に通知される。
9. 「1. 採択」の場合、前期：7月第3水曜日／後期：1月第3水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）までに「執筆規程（3）」に基づき原稿を再提出すること。
10. 「2. 修正採択」の場合、指導教員の指導の下、修正要請にしたがって修正を行い、前期：7月第3水曜日／後期：1月第3水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）までに「執筆規程（3）」に基づき原稿を再提出すること。
11. 「3. 修正再査読」の場合、指導教員の指導の下、論文を加筆・修正し、前期：7月第3水曜日／後期：1月第3水曜日（いずれも休日の場合は直前の平日）までに「執筆規程（3）」に基づき原稿を再提出すること。論文再審査の結果は、前期：8月第1水曜日／後期：2月第1水曜日（いずれも休日の場合は直後の平日）までに、「1. 採択 2. 不採択」の2段階で編集委員会から執筆者に通知される。

12. 修正採択もしくは修正再査読の場合、A 4 版 1 枚を目安に修正の要旨を作成し、提出すること。
13. 本誌に採録決定された論文等の著作権は、九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻（以下、本専攻と表記）に移転する。本誌への論文等の投稿により、投稿された論文等の著者は本投稿規程に同意したものとみなされる。投稿者は、論文等の著者全員に本投稿規程を示し、その同意を得たことを保証する。採録論文について、著者自身による学術教育目的等での利用（著者自身による編集著作物への転載、掲載、インターネットによる公衆送信、複写しての配布等を含む）を、本専攻は無条件で許諾する。著者は本専攻に許諾申請をする必要がない。ただし、利用の場合には出典（論文誌名、巻号ページ、出版年）を記載しなければならない。